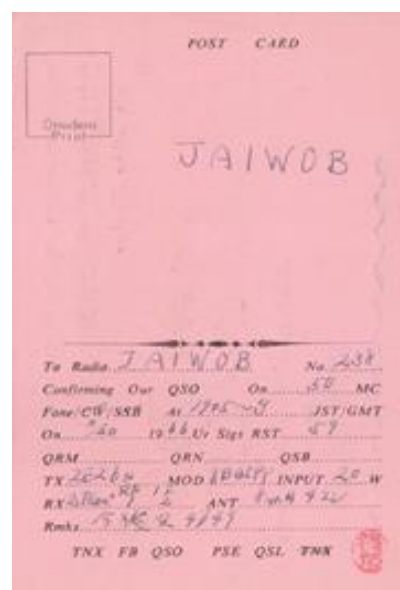


## JA1UPE TNX FB QSO 73

DE JA1WOB 齋藤

篠原さん、73 はちょっと早いのではないですか、今年の忘年会でアイボールする事を楽しみにして居たのに、信田さん、小沢さん、岩田さん、松永さんから、パイルアップを浴びたのでしょうか。

カラスが鳴かない日が有っても、JA1UPEの声が聞こえ無い日が無かった1966年3月20日の17:00に50MCのAMで篠原さんと私は、ファーストコンタクトをしました。篠原さんは所沢市、私は町田市で、お互い高校生のころで真空管の自作リグでしたね。その時のQSLカードです。



-----使用設備-----

JA1UPE 埼玉県所沢市

終段：2E26S 変調：6BQ5PP 受信：高一中二+Xcon

ANT:4 エレ八木

JA1WOB 東京都町田市

終段：2E26S 変調：6L6PP 受信：JR200 改+Xcon

ANT:3EL 八木

そして25年経って、私が再開局した1990年の翌年に50.240SSBモバイルグループに参加して再会がありましたね。

と云っても、初めの内は気が付きませんでした、ログの電子化をして整理していた時に、開局当時に、QSOしている事が分かりました。

青山荘の240忘年会でQSLカードを眺めながら、昔話で話が弾んだ事を覚えていますか。忘年会の帰りは、竹下通りのイルミネーションを眺めながら、原宿まで歩き山の手線で新宿まで一緒に帰りましたね。

仕事が多忙を極めていた様ですが、240の行事やロールコールには積極的に参加していましたね。そして、休日の月曜日にはロールコールのキー局も休み無く担当して頂きました。

最近、池さんに変わる事が多かったので、少し気にはなっていました。  
仕事の卒業準備でキー局も休めなのかな？これで篠原さんも自由の身になれるかなと思っていたのに、まさかサイレントキーとは予想すらしていませんでした。

私が移動運用をした話をすると、「WOBさんはアクティブでFBですね」といっていましたね。私は篠原さんに「仕事はスローダウンして、一緒に移動運用い行きましょう」と云っていましたが、それも叶わずに残念です。

毎年の電波伝搬実験では、箱根地域を担当していた篠原さんには何時も2エリア、9エリアの局に対するフォローをして頂き大変助かりました。

私が、電波伝搬実験のコントロールを初めてから、ANTを設置して、まず初めに篠原さんの信号が聞こえてないか、耳を澄ませました。

そして、篠原さんとコンタクト出来れば2エリア、9エリアのコントロールは出来ると安心していました。

過去に箱根(大観山)から何度も最長遠距離賞を獲得していたのに、今年の電波伝搬実験は欠席でしたね。さぞかし篠原さん無念だったでしょうね。

240 電波伝播実験ホームページから引用

2005 年最遠距離交信 距離:約 259.2km JA1UPE/1 (大観山) - JA1EIR/2 (青山高原)
2010 年最遠距離交信 距離:約 264.5km JA1UPE/1 (大観山) - JR2CTR/2 (青山高原)
2011 年最遠距離交信 距離:約 343.8km JA1UPE/1 (大観山) - JA9EBS/9 (国見岳)
2012 年最遠距離交信 距離:約 264.7km JA1UPE/1 (大観山) - JR2CTR/2 (尾鷲市行野浦)
2013 年最遠距離交信 距離:約 273.5km JA1UPE/1 (大観山) - JR2CTR/2 (尾鷲市行野浦)

240 電波伝播実験の顔である、篠原さん、来年の電波伝搬実験は上空で、ただ見守るだけじゃなくて、特別にUPE反射帯を発生させて、遠方局との電波伝搬にご協力くださいね。

電波伝播実験の参加局チェックの際には、一番遠方になった、JA1UPEをコールしたいと思います。

同じ団塊世代で十代にアマチア無線を始めた仲間が一人去ってしまいました、なんとも寂しく残念な気持ちです。合掌